

児童遊園地の整備、清掃を



内田芳博議員

内田芳博議員 本町には十五か所の児童遊園地があるが、少子高齢化等によって利用度の衰退がひどく、清掃も行き届かず遊園地としての機能に問題も生じているので、清掃を公民会・団体・個人に委託をし今よりも清掃の充実が図られると思うが。

愛着を持った取り組みを

北村町長 清掃管理については除草・樹木の剪定、遊具の安全点検と補修等は、町のシルバースセンターに委託をしている。また、地域の親子会・老人クラブ等にも維持補修をお願いしているが、今後は各団体に個別に相談をし、児童遊園地に最もふさわしい方法で

清掃の充実が図られるように努めていきたい。

一部使用目的の変更を

内田(芳)議員 時代の流れとともに遊園地もその機能を生かせず苦勞している。新しい施策として一時期使用目的の変更をし、一坪農園や駐車場等に利用の変更を検討すべきと思うが。

柔軟な対応を

町長 昨年、虎居の遊園地を一部変更し、駐車場と子供たちが多目的に利用できるようにした例もある。その目的を逸しない範囲内で柔軟に対応をし、具体的に検討をし遺憾のないように進めていきたい。

遊園地の環境整備は

内田(芳)議員 子供たちが遊ぶ場として大人が見守ることができるところが遊園地の基本である。しかし、近年樹木等が大きくなり、遊園地の内



虎居地区にある若草児童遊園地

部がよく見えないので、子供の生命を守るため伐採等をして環境整備を図るべきと考えるが。

遊園地の充実を

町長 遊園地全体の整備を前提に、トイレの改善、遊具の充実、安全体制の点検の取り組みと、みんなが安心できる環境整備を計画的に年次的に進めたい。